

- 部分的ナ安定ノカハリニ全部的ナ不安定ガアルコト
- 戦争ノ危機ト政治的反動ガ増大シテキルコト
- 弾壓ガ強イコト
- 中農ノ動搖ガアルコト
- 労働者運動ガ振ハナイコト
- 土地問題ガ愈々政治化ノ兆候ヲ示シツ、アルコト（米價政策、土地取上争議）

等デアル、日本ノ農業制度ノ根本的ナ欠陥ノ故ニ、ハゲシイ農業危機ト結ビツイタ農業恐慌ハ決シテ打開サレナイデアラウ。農民大衆ノ絶望的窮乏、土地制度ニ對スル不平、資本主義ニ對スル部分的ナ不滿ハイヨイヨ増大スルデアロウ。現在ノ昂揚ハタトヘ一進一退ハアルトシテモ土地問題解決ノ時期ニマデ巨ルモノダ。

農民生活ヲ破壊シテキルモノハ依然トシテ、地主的土地獨占制ト高イ小作料ダ。高利貸資本、土地抵當債務、獨占價格、税金ダ。

小作料ト土地（生産ヲ高メルタメノ施設改善ヲヤラズニ收穫ノ五割以上ヲ收奪スル小作料ト地價）ニ對スル闘争ハ、農民運動ノ力點トシテ自然發生的ニモ極メテ深刻化シテキル。

小作争議件數ハ本年三月マデニ八九二件デアツテ、前年同期ニ比シ實ニ四三〇件ノ増加、六月マデニ二二〇七件デアツテ前年同期ニ比シ五八六件ノ増加ダ。就中、土地闘争ノ占メル割合ハ前年ノ五三%カラ、六三・五%ヘト飛躍シテキル。（農林省）

支配階級ハ、農民ノ活動力ノタカマリヲオサヘツケルタメニ、一方デハ裁判所、小作官ノ調停活動ヲ強化シ、他方デハ警察、消防組、暴力團ハ立禁、差押、強制執行、競賣等ヲ強力ニシテキル。

今日ニ於ケル特徴ハ、没落地主ノ必死ノ攻勢ダ、強權ニ對スル部分的ナ大衆活動ガアルコトダ、ソノ結果ガ退却點トシテ調停ニ落チツコウトスル傾向ノアルコトダ。

戦争ノ危機ノ増大ハ政治的自由ヲ奪ツテキル。最近ノ諸事件ハ